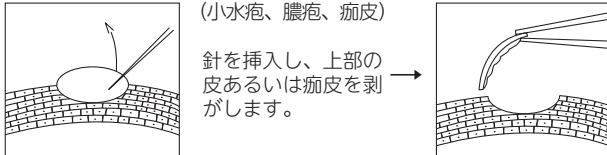


単純ヘルペスウイルス特異抗原 (1, 2型) [FA法 (Q10)]

水痘・帯状ヘルペスウイルス抗原 [FA法 (Q10)]

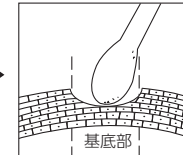
採取方法

●水疱の場合



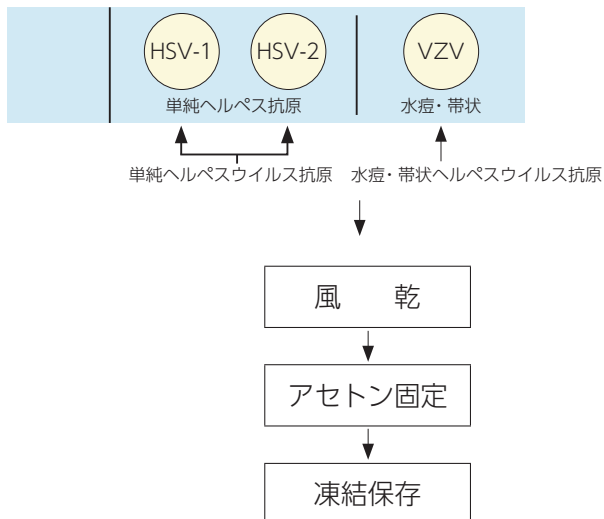
ピンセットで剥がした皮を除去します。

●水疱でない場合



綿棒を生理食塩水や精製水で軽く湿らせ、病巣基底部全面を綿棒で強くぬぐいとりします。

検体塗抹方法



スライドガラスのウェルに軽く叩くように塗抹します。綿棒に付着している検体すべてが塗抹されるように、綿棒を少しずつ回転させ、ウェルからはみ出さないように行います。

※単純ヘルペスウイルス抗原のみご依頼の際は、HSV-1、HSV-2の2ウェルに塗抹してください。両ウイルスをご依頼の際は、3ウェルすべてに塗抹してください。

完全に乾燥させてください。

検体を塗抹したウェルにアセトンを添加し蒸発させます。

輸送用ケースに入れ、テープ等で固定し凍結保存してください。

注意事項

- 1) 早期の水疱病巣が検体として最適です。
- 2) 水疱内容液および膿は検体として不適当です。
膿が出ている場合は病巣基底部をかき乱さないように注意し、まず綿棒で膿をぬぐい去ってから別の綿棒で検体を採取してください。
- 3) ウイルス感染細胞は病巣基底部にありますので、病巣基底部の細胞が多数得られるように強くぬぐって採取してください。